

森林環境教育 令和6年6月25日(火)

今日は、たくさんのインストラクターに来校していただきました。

永犬丸小学校はたくさんの自然に囲まれています。

こうした自然について、班ごとに分かれて、インストラクターから説明を受けていました。







虫や葉っぱ、木の根について、たくさん
のことを説明してくださいました。

とても興味深いものが多く、写真から
その様子が伝わると嬉しいです。



私も、備長炭についての説明を伺いました(^▽^)/!

高級な備長炭になる木が学校のグラウンドにあるなんてびっくり(°Д°)!!

こんなに盛りだくさんの貴重なお話が聞けるなんて!!子どもたちも興味深々で、楽しそうでした。



インストラクターさんの

背後にあるのが

備長炭のもとになる

木だそうです(^▽^)/



〈インストラクターさんの講演より〉



永犬丸小の校章には『桐』の木がデザインされており、永犬丸小の校歌の中にも登場します。これは、「五三の桐」といって、とても格調高い木なのだそう。なかでも「五七の桐」は、首相官邸や迎賓館など日本を代表する機関にそのデザインが用いられているのだとか。



そうした格調高い『桐の木』が描かれた校章。
それはみなさんの胸につけている名札にも描かれています！！
なんとこの『桐の木』、
歴史上の有名人、「織田信長」の肖像(教科書などでよく見かけますね)にも登場しています。
この『桐の木』が校章に使われる学校は珍しいそうで、誇りをもって名札をつけてね！！
というおはなしでした。

〈織田信長の肖像〉



永犬丸小学校校章



さて、この『桐の木』、
桐箆笥などの高級家具が有名ですが、木材としては軽く、琴や琵琶にも使われるそう。
ただ成長が早いらしく、永犬丸小でも、剪定が間に合わないほどだそうです。

